

事業番号	07 01 04	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ものづくり企業応援事業費			担当課	部局	産業労働部	
					課・局・室	産業政策課	
					E-mail	sansei@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	1-2-3 次世代産業創出		実施期間	H25 ~		
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興					
		1 成長産業の創出 3次世代を担う産業の集積					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	長野県内の優れたものづくり企業に対して、優先的な支援を行うことで、更なる技術力の向上や販路開拓に向けた取組を誘発するとともに、国内外に広く周知し、県内企業の知名度を高めることで、県内企業の発展と地域振興に寄与する。 成果目標: 認定技術・製品数、優先的な支援件数 各10件		
現状 (予算編成時)	長野県には、高度な技術力を持つ企業や、国内外で高いシェアを誇る企業が数多くあるが、県内経済の一層の活性化を図るためには、牽引役であるものづくり産業の更なる振興が重要である。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 各々の強み(県: 支援策、民間: 広報 等)を活かし、県と民間が一体となって取組むことが効果的である。	
	県民との協働による実施:	実施中	
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)		
	認定技術・製品数: 10件 県事業を活用した優先的な支援件数: 10件 (設定理由: 概ね10年間で100件の認定を目指すことから、1年あたりの認定技術・製品を10件に設定。また、過去の実績から、支援件数を10件に設定。)		
	② 事業内容 (単位: 千円)		
	項目	実施方法	H28事業実績
			H28 (当初) H28 (決算) H29 (当初)
ものづくり企業の有する優れた技術・製品の認定	直接	長野県内のものづくり企業が有する優れた技術・製品を認定し、優先的な支援を行うとともに、県内企業の発展意欲を喚起する。	478 433 478
		合計	478 433 478

事業コスト	区	分(単位: 千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	337	478	478				目標	成果	達成状況	
		補正予算				認定技術・製品数	10	10	10	10	達成	10
		合計(A)	337	478	478	優先的な支援件数	10	10	10	10	達成	10
	Aの財源	一般財源	337	478	478							
		県債										
		国庫支出金										
		その他	0	0	0							
	決算額(B)	336	433									
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30								
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	2,483	2,374	2,374								
		2,819	2,807	2,852								

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 審査に基づく選考によるが、認定企業数は目標どおり。認定制度が、県のものづくり産業の振興につながると好評を得ている。 県HPに掲載するほか、県外展示会等において優先的に枠を与えるなど、エクセレンス認定事業者への支援を実施した。 なお、長野県中小企業振興条例(平成26年3月施行)においても、中小企業者の顕彰などの必要な措置を講ずることが規定されている。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 事業開始から概ね10年間で、認定技術・製品を100件とする予定。 認定技術・製品を有する企業に対する支援策を更に充実させることにより、県内企業の更なる技術開発を誘発していく。また、今後とも国内外に向けたものづくり産業の素晴らしさを積極的に発信し、県内製造業者の技術・製品の知名度アップに繋げ、県内経済の一層の活性化を図っていく。
--------------------	--